

◎ここからは令和7年4月～令和8年3月までのことをお聞きします。

問4. この間で、あなたが担当した一般居宅にお住まいの方で、その住居に於いて看取った人数を教えてください。

_____ 人

問5. この間で、一般居宅での看取りを希望されていたが途中で施設入居や入院をしたおよその人数とその理由を教えてください。

①人数 _____ 人

②理由

- ご本人の不安 疼痛コントロール サービスの資源不足
 夜間の医療 夜間の介護
 ご家族の不安 ご家族の疲労 家族の事情（例：不測の入院等）
 その他

問6. この間、看取ることが出来た、出来なかったに関わらず、その住居で看取りを希望した利用者（患者）のうち、最も多かった世帯状況を教えてください。

独居 65歳以上のみの世帯 複数世代が同居する世帯

問7. この間、その住居で看取った方のご家族や知人の介護への関わりを教えてください。

- ほとんど関わりがなかった 必要時のみの関わりがあった
 日常的に一部の支援があった 日常的に多くの支援があった
 その他

問8. 一般居宅での看取りを行うときに、「これがあったらいいな。」と思うことは何ですか？自由にお書きください。

例：頻回なカンファレンス、ICTツール、看取りのパフレット等

問 9. 看取り支援に於いて、連携が難しいと感じている職種のうち、上位3つとその理由を教えてください。

・ 職種名) _____
理由

・ 職種名) _____
理由

・ 職種名) _____
理由

問 10. これまでに経験した看取り支援で、「良かった」と思える事例をお教えてください。
個人が特定されない範囲でお願いします。自由にお書きください。

❁ご協力いただき、ありがとうございました。

アンケート結果は、今秋を目途に筑紫医師会ホームページに掲載予定です。

送信先 FAX 番号：408-1268